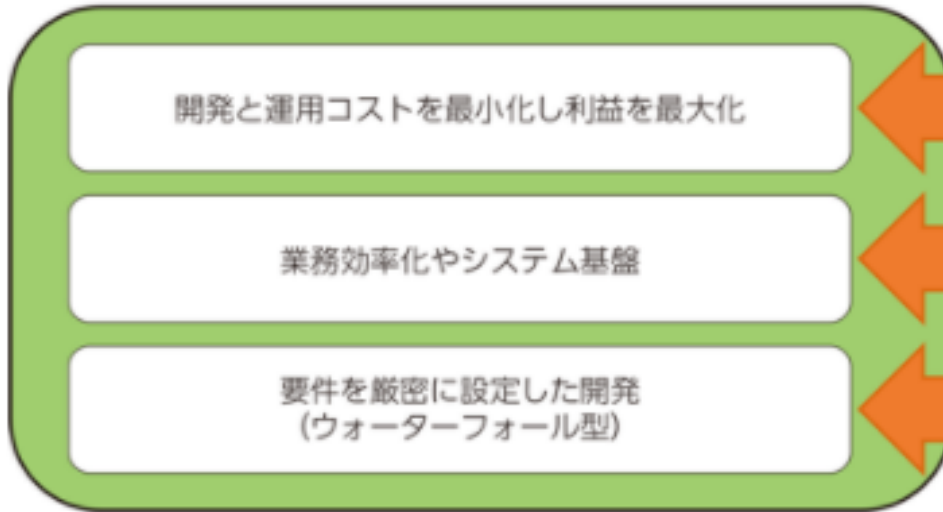




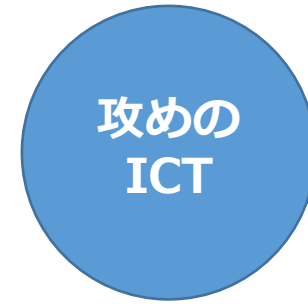
日本

SoR (モード1)

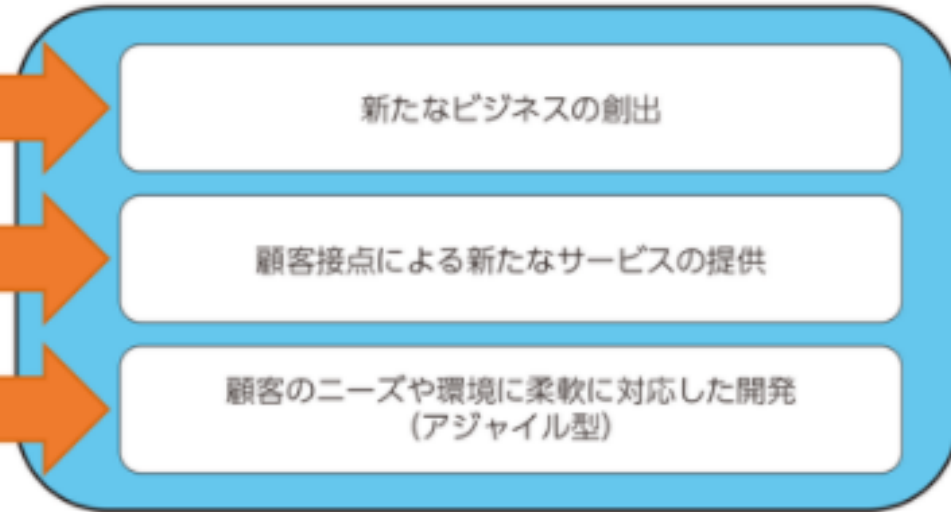


※社内の業務効率化やシステム基盤としてのICTは、SoR (Systems of Records) 又はモード1と呼ばれ、「守りのICT」ともいうべき位置付けにある。

欧米諸国



SoE (モード2)



※顧客とつながることで新たなビジネスを生み出すICTは、SoE (Systems of Engagement) 又はモード2と呼ばれ、「攻めのICT」ともいうべき位置付けにある



(出典) 総務省 (2019) 「平成の情報化に関する調査研究」